

# 北陸農政局未来につながる持続可能な農業推進優良事列表彰 GAP部門

株式会社 伊彌彦（新潟県弥彦村）

※（農）第四生産組合、（農）サンファーム大戸、  
（農）アグリさくらの3法人が共同出資



○団体認証の手法を活用してGAP認証を同時取得！更に出資法人を設立して多角経営による経営発展！

経営面積：183ha（栽培品目：米、大豆、えだまめ、しいたけ、イチゴ、ブロッコリー、ねぎ）  
（認証取得品目：米 [ほ場面積：116ha]）

構成員：34名

## 取組の概要

- （農）第四生産組合、（農）サンファーム大戸、（農）アグリさくらは、連携して効率的に農作業に取り組むため、各法人のこれまでの記録の継続性や自由度を確保しながら、合同研修、共通ルール、共通様式等を活用するなど、可能な範囲で団体認証の手法を取り入れて、平成29年5月にJGAPの個別認証を3法人同時取得（認証農場面積は116ha、村の水稲作付面積の16%以上）。
  - GAP認証取得をきっかけとして、同年12月に「神米会」を発足し、村のブランド米である伊彌彦米の要件に独自の基準（GAP認証等）を加えた新たな商品を作り上げ、都内有名百貨店等を中心に商談が成立している。
  - 令和元年7月、3法人が出資して、米の販売や商品開発、観光との連携、共同防除等の受託作業の調整などを行う株式会社伊彌彦を設立。各法人の連携は更に強化されている。
  - 3法人の取組による波及効果として、弥彦村では他の生産者もGAP認証に取り組み、現在は弥彦村の水稲面積の20%以上がGAP認証農場となっている。
- また、弥彦村を所管する三条地域振興局管内では、3法人の取組を参考に近隣のGAP認証農場で日程を調整して認証機関の継続審査を受けることが波及しており、認証費用低減につながっている。



【共通の掲示物】



【左：連携・役割分担して商談会等に参加】  
【右：3法人オリジナル商品】